



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月26日
東

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所
コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松岡 眞
問合せ先責任者 (役職名)取締役(経理部担当) (氏名)谷本 祐介 (TEL)(06)-6461-5331
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,047	7.1	174	32.5	273	26.3	178	△10.0
2023年3月期第3四半期	2,846	△10.1	131	23.3	216	10.4	198	12.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 837百万円(114.3%) 2023年3月期第3四半期 390百万円(82.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	118.52	—
2023年3月期第3四半期	132.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,281	5,729	61.7
2023年3月期	7,943	4,968	62.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,729百万円 2023年3月期 4,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	3.5	170	8.2	240	△1.4	140	△27.5	93.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	1,540,000株	2023年3月期	1,540,000株
2024年3月期3Q	27,940株	2023年3月期	33,040株
2024年3月期3Q	1,510,020株	2023年3月期3Q	1,501,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により社会・経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復基調となりました。一方、ウクライナ情勢の長期化や、中東情勢の緊迫化など不安定な状況が継続しており、これらを背景とする原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇や金融・為替市場の急激な変動など、引き続き先行きが不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、競争力のある事業基盤を形成し、全てのステークホルダーへの貢献を継続して達成するため、第3次中期経営計画（2022年度～2024年度）に基づき、各種施策の検討を進めてまいりました。

外部環境の変化に対応して経営資源を配置・投入し、中長期的視野に立った設備投資や更新投資、メンテナンスを実施していくことで、既存事業の足場固めを行うとともに、新規ビジネスを開拓・育成することや地場産業との関係性を深めることなどによって、当社の強みを生かした付加価値のある仕事を追求するなど事業ポートフォリオを改善し、長期に亘り安定した収益を維持・拡大できる事業基盤の強化に努めてまいります。

ばら貨物については、新規の付加価値が高いオペレーションを行うため既存倉庫の改修を行いました。液体貨物に関しても、メンテナンスを適時・的確に行い事業の安定性を高めるとともに、タンクの更新・新設を含めた設備投資を検討してまいります。また、倉庫事業に関しても、パートナー様と連携を強化し、収益改善に向け様々な取り組みを検討してまいります。

上記の事業活動を踏まえ、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,047百万円となり、前年同期に比べ200百万円、7.1%の増収となりました。

売上原価は、売上の増加に伴い荷役関係諸払費が増加したことや、積極的な既存設備のメンテナンス、設備投資や更新投資に伴う減価償却費の増加などにより、2,485百万円となり、前年同期に比べ139百万円、6.0%の増加となりました。販売費及び一般管理費につきましては、388百万円となり、前年同期に比べ18百万円、5.0%の増加となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は174百万円となり、前年同期に比べ42百万円の増益となりました。また、経常利益につきましては、受取配当金を収受したことなどにより273百万円となり、前年同期に比べ56百万円の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前連結会計年度において税務上の繰越欠損金が解消されたことなどにより法人税等が増加したことから178百万円となり、前年同期に比べ19百万円の減益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、石炭等の取扱数量が増加したことや新倉庫が期初より安定して稼働したことなどから、ばら貨物セグメントの売上高は1,603百万円となり、前年同期に比べ11百万円、0.7%の増収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンクの稼働率が堅調に推移したことやタンク運営に係る特別作業料を収受したことなどから、液体貨物セグメントの売上高は1,030百万円となり、前年同期に比べ130百万円、14.6%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、昨年度途中で業態転換した冷蔵倉庫が期初より寄与したことなどにより、物流倉庫セグメントの売上高は397百万円となり、前年同期に比べ、59百万円、17.6%の増収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、売電事業により、前年同期並みの16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,281百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,337百万円増加しました。これは借地料や固定資産の取得による支払により現金及び預金が減少したものの、設備投資に伴い有形固定資産が増加したことや保有する株式の時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債合計につきましては、設備投資等に係る未払金（流動負債その他）が増加したことや保有する株式の時価の上昇に伴い繰延税金負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて576百万円増加し、3,551百万円となりました。

純資産合計につきましては、その他有価証券評価差額金や利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて761百万円増加し、5,729百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2023年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	934,597	442,041
売掛金	335,681	488,682
リース投資資産	810,874	750,115
貯蔵品	49,153	49,787
その他	130,773	255,588
貸倒引当金	△5,820	△6,200
流動資産合計	2,255,260	1,980,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,839,997	2,469,838
その他	781,381	879,402
有形固定資産合計	2,621,379	3,349,240
無形固定資産		
投資その他の資産	294,484	293,283
投資有価証券	2,321,469	3,211,550
その他	451,368	447,030
投資その他の資産合計	2,772,837	3,658,581
固定資産合計	5,688,702	7,301,106
資産合計	7,943,963	9,281,120
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	102,052	158,365
1年内返済予定の長期借入金	147,834	96,597
未払法人税等	49,393	41,368
賞与引当金	39,356	24,064
その他	414,362	848,232
流動負債合計	752,998	1,168,627
固定負債		
長期借入金	1,118,860	1,056,154
繰延税金負債	434,763	701,457
環境対策引当金	56,188	52,706
退職給付に係る負債	6,043	3,879
資産除去債務	28,398	28,508
その他	578,506	540,477
固定負債合計	2,222,760	2,383,184
負債合計	2,975,759	3,551,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	367,486
利益剰余金	2,870,424	3,004,184
自己株式	△47,760	△40,636
株主資本合計	3,957,824	4,101,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,010,378	1,628,273
その他の包括利益累計額合計	1,010,378	1,628,273
純資産合計	4,968,203	5,729,308
負債純資産合計	7,943,963	9,281,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	2,846,767	3,047,608
売上原価	2,345,581	2,485,202
売上総利益	501,186	562,406
販売費及び一般管理費	369,536	388,029
営業利益	131,649	174,376
営業外収益		
受取利息	251	250
受取配当金	73,888	86,014
受取保険金	1,803	18,159
受取補償金	12,287	-
その他	13,513	11,197
営業外収益合計	101,742	115,621
営業外費用		
支払利息	13,082	14,087
遊休設備費	2,663	2,682
その他	1,244	-
営業外費用合計	16,991	16,770
経常利益	216,399	273,227
特別利益		
固定資産売却益	1,161	599
投資有価証券売却益	46,229	-
特別利益合計	47,390	599
特別損失		
固定資産除却損	15,593	33,116
損害賠償金	12,579	-
特別損失合計	28,173	33,116
税金等調整前四半期純利益	235,617	240,710
法人税、住民税及び事業税	41,786	67,349
法人税等調整額	△4,923	△5,607
法人税等合計	36,863	61,742
四半期純利益	198,754	178,968
親会社株主に帰属する四半期純利益	198,754	178,968

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	198,754	178,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,028	658,504
その他の包括利益合計	192,028	658,504
四半期包括利益	390,782	837,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390,782	837,473

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。